

希 ぼ う

Vol.8

海老名市議会議員

のぞむ うだがわ 希

—未来を元気に！
情熱を地域に！—

ホームページができました! <http://ebina-udagawa.jp>

～史上最大の積極予算となりました～

平成26年度一般会計予算 413億4300万	前年度対比、22億1900万 5.7% 増
平成26年度予算総額 655億7951万 (特別会計含む)	前年度対比、 29億4253万3千円 4.7% 増

IPAGE 4月からどうなる? 消費増税8%



2014年がスタートしてから早いもので、3ヶ月が過ぎました。冬の寒さが厳しい折、2月14日には、関東一帯を大雪が降り注ぎ、凄まじいことになりました。気象庁によると、25センチ以上の積雪を都心で観測したとのこと。この記録は45年前の大雪に匹敵するほどの記録的な値で、140年の統計の中では8番目に多い記録となっています。首都圏では179人のけがが発生し、運行を見合わせた電車の数も記録的な値で、都心の主要鉄道の半数以上が停止しました。また、首都圏の広範囲で停電も発生し、2万軒以上の家で停電が発生したそうです。災害はいつ起こるかかわからない!と言いますが、本当にその通りです。海老名市では地震と火災が心配とされてきましたが、ここに来て雪災も不安視されることになりました。除雪対応車も市では、まず農政課のトラクター3台に前頭部に装着可能なアタッチメントを購入。また、施設管理課では2台(除雪車というよりは、大型刈り払い機のようなもので手押しタイプ)そして、職員駐車場利用者会からの寄付によってさらに2台追加され、都合4台所有になりました。改めて、リスク管理の重要性を再認識したところで。

また、消費税が、いよいよ5%から8%へ値上げとなりました。その影響により、消費税値上げ前の駆け込み需要も相当数であったと聞き及んでおります。アベノミクスによる景気回復は、徐々に微増ではありますが、進んでおります。日本の根底を支える中小企業への本当の意味での還元には時間を要するとは思いますが、今後も国の動向に注視しながら、海老名市政発展の為に取り組んでいく所存です。引き続き、今年一年間、うだがわ希を宜しくお願いいたします。

ご挨拶



PROFILE

- 昭和48年5月21日生まれ
- 東柏ヶ谷生まれ / 双子座 / B型
- 家族は妻と二男
- 株式会社 ユーエムパッケージ代表取締役
- 東柏ヶ谷小学校→柏ヶ谷中学校→厚木東高校→PALビジネス専門学校

趣味…ゴルフ・スノーボード・サーフィン・マラソン・読書

好きな言葉…「成せばなる」

Twitter udanozomu

Facebook 宇田川希

「うだがわ希の”今日は何してる”」
日々の生活活動及び、私生活の出来事を紹介しています。
ブログ→<http://ameblo.jp/nozomu2036/>

所属会派

● 志政会…所属議員8名

- 常任委員会 … 文教社会常任委員会
 - 特別委員会 … 基地対策特別委員会副委員長
 - 審議会 … 都市計画審議会
 - その他 … 広報委員会・志政会(会計)
- (公社)海老名青年会議所 … 元副理事長
 - 自由民主党神奈川県第十三支部青年局 … 副幹事長
 - 海老名セーフティーベリィ協議会 … 副会長
 - 障友会 … 特別会員
 - (社)大和法人会 青年部
 - 柏ヶ谷小学校PTA … 副会長



- 海老名商工会議所第4支部 … 理事
- 海明会 … 監事
- 大塚睦 … 理事
- 大塚御興保存会会員
- 目久反川をきれいにする会会員

安心・安全な生活環境整備の促進

子どもや子育て世代の支援の充実

うだがわ希の4つの柱

高齢者が快適で暮らしやすい元気なまちづくりの推進

産業、商業、工業の地域振興対策の充実

ごみ問題について

平成23年度より3年間取り組んできた国分寺台4・5丁目地区は、戸別収集モデル事業を終了し、従来の集積所収集に戻すということでした。モデル事業としての検証目的も達成し、地域も美観向上し、目的以上の成果を得ることができたといいますが、本事業を元に戻すという事は、東柏ヶ谷2丁目地域の今後の取組みについても、当然気になる所です。

そこで、現在取り組み中の東柏ヶ谷2丁目地区の今後のごみ収集モデル事業についての取り組み方法について、お伺いいたします。

答弁

東柏ヶ谷2丁目地区の戸別収集モデル事業の経過でございますが、戸別収集モデル事業開始前の平成23年度と開始後の平成24年度との比較で、19%の減量、また平成25年度は、現在まで15%減量が進んで参りました。

戸別収集モデル事業の効果としては、地域の皆様のご尽力により、さくら並木通りに設置されておりました集積所が生活道路沿いへの移設されたことにより、不法投棄が減少し、街並みの美観の向上が図られました。

本年5月末で、2年が経過しようとするところでありますが、今後は自治会の皆様と協議し、家庭系可燃ごみと事業系可燃ごみのすみ分けなどを考慮に入れた、詳細なデータ検証を進めてまいりたいと考えております。



空き地・空き家条例の進捗について

空き地・空き家条例を平成25年度に制定していくと聞いておりましたが、なぜ、今回議会上程を見送ったのか。また、条例内容の詳細についてお伺いいたします。



答弁

海老名市では、平成25年度の条例制定、平成26年10月1日施行を目指し、今定例会の上程に向け、準備を進めてきたところでございます。しかしながら、2月に入りまして、空き家対策に関する特別措置法案が自民党内で検討されており、協議が整えば、今国会に法案を提出されるとの報道がございましたので、国の状況を見極めるため、今定例会への条例提案は見送らせていただいたところでございます。現在検討している条例の内容でございますが、適正に管理していない所有者に対して、助言・指導・勧告・命令・公表・代執行・罰則を盛り込んだものを考えており、いわゆるフルスペックの内容としたい所存であります。

なお、緊急回路的な措置として、助言又は指導を行なった場合において、緊急に危険を回避する必要があると認められる時には、所有者の同意を得て、危険を回避する為に必要と認める最低限の措置を講ずる事ができる規定も盛り込んでおります。

生活保護世帯の自立に向けた支援体制の整備について

海老名市では、生活保護自立支援面接相談員が、就労指導等を実施していますが、生活保護やハローワークの業務経験のある人、社会福祉士などの資格を持つ人が就労支援の専門員として、例えば横浜市のような就労支援検討会といったものを設置して、組織的に個別の状況に即した就労支援体制をつくる必要があると思っております。

生活保護受給前の一歩手前の方に対しての就労支援についての海老名市のお考えをお伺いたします。

答弁

昨今、非正規労働で収入が低く、生活困窮に至るおそれのある方も増加しております。議員ご紹介の通り、横浜市では独自の就労支援体制を構築し、現在、国のモデル事業として指定を受けております。横浜市での効果が高かったことから、国でも、生活困窮者の自立を支援するために、生活困窮者自立支援法を制定し、平成27年度から施行すること致しました。この法律は、生活保護に至る前の段階にある生活困窮者に対して、自立支援策の強化を図るものであります。主な自立支援策は、相談支援事業の実施や住居確保給付金の支給であり、これらの事業は、市に実施が求められる事になります。今後、海老名市でも、これらの自立支援策を実施することにより、生活困窮者の支援も行うに努めてまいります。なお、生活困窮者自立支援法の施行にあたっては、対象者の把握などの課題もあることから、国の動向を見極めながら円滑な施行を目指してまいります。

うだがわ希を支援する会 会員募集

ご本人 ※支援する会では下記電話番号、FAX、E-MAILより、皆様のご意見、ご紹介いただける方を随時募集しております。

ふりがな	ご所属団体 または 企業名		
お名前			
ご住所			
お電話	FAX		
E-MAIL			



▲東柏太鼓さんと一緒に[福島県郡山市]
福島県郡山市で行なわれたジュニアコンクールに出場した、東柏太鼓を応援に行ってきました。